

## 赤サビ状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内部に「赤サビ状の斑点」が出たり「水アカ」が付着することがあります。このような場合は、以下の手順でお手入れしてください。

- ① 本体に熱湯を入れ、クエン酸を約10g加える。
- ② 約3時間後にスポンジで内側を洗い、水で十分にすすぐ。
- ③ 十分に乾燥させる。

- ご使用前、ご使用後は、十分にお手入れをしてください。においを防ぎ清潔にご使用いただけます。
- 他のものと一緒にお手入れするときは、製品に傷がつかないようにご注意ください。

## こんなときは

次の項目について確認をおこなってください。いずれの場合もあてはまらない場合は、お客様相談窓口へご相談ください。

症状	確認するところ	処置
■ 飲みもの(本体内部)がにおう	飲みものを長時間入れたままにしたり、本体内部に茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	「お手入れ方法」を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はクエン酸をご利用ください。
■ 保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れてありますか。	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れてください。

## アフターサービス部品について

本取扱説明書に記載されている製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年となっております。

その他、製品に関してのお問い合わせにつきましては、お買い上げの販売店もしくは弊社のお客様相談窓口にてご相談ください。

## 消耗部品のご購入について

製品型名・容量・色柄・部品の正しい名称をご確認のうえ、下記方法でお求めください。(製品型名は製品底面に記載されています。)

- ① ホームページ………トップページのオンラインショップからお求めください。(取扱部品に限られておりますが、ご了承ください。)
- ② 販売店………ピーコック製品を取扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③ お客様相談窓口……お電話もしくはFAXにてお申込みください。

部品名
ANA型 ふた

※各消耗部品については、各部のなまえの項目をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.the-peacock.co.jp>

### お客様相談窓口 0570-094891

- 受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00  
月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
- ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ  
06-6453-9489
- FAXでのお問い合わせ FAX番号 06-6453-9589  
製品型名(品番)・お問い合わせ内容と、お客様のお名前・ご住所・電話番号・FAX番号を記入のうえ、FAXでお問い合わせください。



## ピーコック魔法瓶工業株式会社

本社 〒553-0002 大阪市福島区鶯洲5丁目12番20号

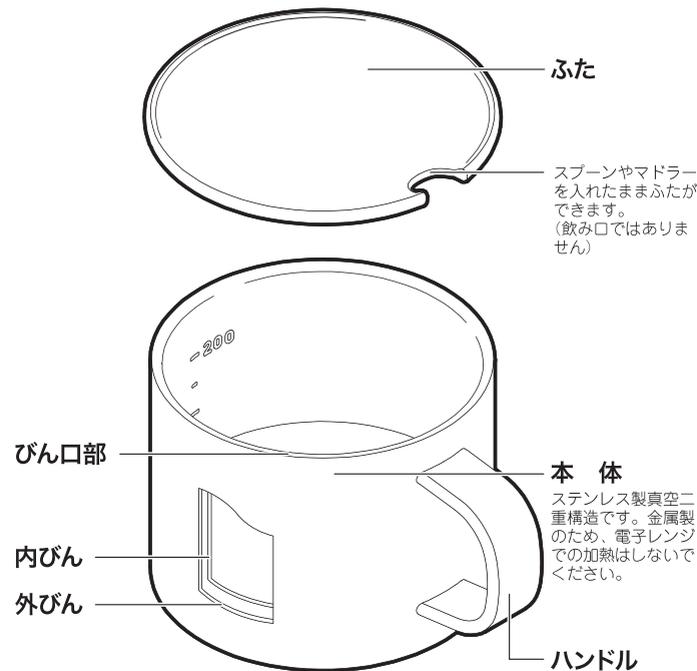
## Peacock

### ステンレスマグ 取扱説明書

### ANA型

このたびは、ピーコック製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。また後々のため、この取扱説明書を大切に保管してください。

## 各部のなまえ



取扱説明書中のイラストは、実際のものとは異なる場合があります。 ①

# 安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

## 飲みものの保温・保冷以外に使用しない

- 乳幼児の手の届くところには置かない。またいたずらに注意する。  
やけど・けがなど危険。

- ストーブやコンロなど火のそばに近づけない。変形・変色の原因。

- ドライアイスは入れない。

- 飲みものを入れた状態で長く放置しない。

みそ汁やスープなど、塩分を多く含んだものを入れて放置すると、塩分によりサビの原因になります。また、牛乳・乳飲料・果汁など、そのまま放置した場合、腐敗・変質・サビの原因になります。

- 飲みものを入れた場合は、使用後、すぐにお手入れをする。

外出時など十分なお手入れができないときでも、すぐに本体内側をよく水ですすぐ。帰宅後に、十分お手入れをする。カビの発生・サビ・穴あきなど故障の原因。

- 倒したり、落としたりぶつけたり、強い衝撃を与えない。

破損・保温(保冷)効果の低下・サビ・塗装はがれの原因。

- 熱い飲みものを入れた場合は、やけどのおそれがあるので注意する。

断熱効果により、熱いものを入れても本体外側は熱くなりません。

- 熱いやかんをびん口部に触れさせない。

転倒しやけどなどのおそれ。傷・変形の原因。

- 熱い飲みものを入れて使用するときは、ゆっくり傾けながら飲みものを飲む。急に傾けると飲みものが勢いよく流れて、やけどなどのおそれ。

- アイスピックなど先のとがったもので突かない。

傷・変形など故障の原因。

- パソコン・携帯電話・デジタルカメラ等の精密機械の近くで使用しない。万一口ばした場合、精密機械の破損の原因。

- 不安定な場所に置かない。

転倒して飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因。

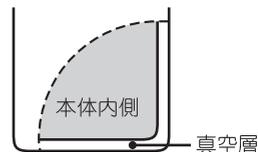
- 改造や分解修理はしない。故障や事故の原因。

- 冷凍庫に入れない。故障の原因。

- 電子レンジでの加熱はしない。火花が飛び危険。変形や変色の原因。

## 真空層の内部から水の音がする場合は、使用しない。

保温(保冷)効果が低下するおそれ。真空層にたまった水が本体内部にしみ出した場合、飲んで体調不良を起こす原因。



# お手入れ方法

- ◆ 初めてご使用になる前には本体・ふたを洗ってご使用ください。
- ◆ ご使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆ お手入れをするときは、やわらかいスポンジ以外は使用しない。
- ◆ においを防ぐため、こまめにお手入れをする。

## 本体外側・ふた

水またはぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗い十分にすすぎ洗いした後、すぐに乾いた布で水分をふきとる。  
※つけ置き洗いはしない。

## 本体内側

水またはぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗い十分にすすぎ洗いした後、水分が残らないよう、乾燥させる。  
※つけ置き洗いはしない。

## お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

- 塩素系漂白剤は使用しない。サビ・穴あきなど故障の原因。
- 本体外側は漂白剤を使用しない。サビ・塗装はがれのおそれ。
- シンナー・ベンジン・金属たわし・たわし・みがき粉・クレンザー・化学ぞうきん・台所用以外の洗剤などは使用しない。  
傷・サビなど故障の原因。
- 本体・ふたの煮沸および食器洗浄機・食器乾燥機などの使用はしない。傷・サビ・変形など故障の原因。
- 本体は丸洗いでできますが、つけ置き洗い(水中に放置)はしない。
- 本体を丸洗った後は、必ず水分をふきとる。  
ふきとらないと、水滴のあとが残ったり、サビや他のものを汚す原因。
- 長時間ご使用にならないときは、よくお手入れをして汚れを落とし、十分乾燥させて高温多湿を避けて保管する。